

令和6年度 第1回鴨川市図書館協議会 会議録

- | | | | |
|---|-------|------------------------------|---------|
| 1 | 日 時 | 令和6年5月21日(火) | 開会：午後3時 |
| 2 | 場 所 | 鴨川市立図書館 集会室 | |
| 3 | 出席者 | | |
| | 【委 員】 | 菅田健太郎 委員 (学校教育関係者) | |
| | | 亀田 貴子 委員 (学校教育関係者) | |
| | | 山口 健一 委員 (学校教育関係者) | |
| | | 高橋 和夫 委員 (社会教育関係者) | |
| | | 山口 美紀 委員 (家庭教育の向上に資する活動を行う者) | |
| | | 渡 邉 隆 委員 (学識経験者) | |
| | 【事務局】 | 岡安 泰弘 生涯学習課長 | |
| | | 白井 淳一 図書館長 | |
| | | 洲永美奈子 主査 | |
| | | 松本 順子 主査 | |
| 4 | 欠席者 | 0名 | |
| 5 | 傍聴人 | 2名 | |
| 6 | 会議概要 | 別紙のとおり | |

1 開 会

（事務局 洲永）

本会議まで、事務局の洲永が進行。鴨川市附属機関設置条例に基づき、委員の過半数の出席があり、本会議が成立することを報告。

（事務局 白井）

多忙の中での参加、図書館運営に関する協力について、感謝を述べる。参加予定であった教育長が急な公務のため欠席の旨を報告する。委員の皆さんに委嘱状の交付とあいさつは、生涯学習課長にお願いする。

今年度は、新規の委員が3名、継続の委員が3名である。昨年度、多くのアイデアやご意見を頂き本年度の運営方針をつくった。今年度も忌憚ない意見をお願いしたい。

（令和6年度第1回鴨川市図書館協議会の開会を宣言する。）

2 委嘱状交付

岡安課長より各委員へ交付される。

その後、各委員、事務局職員が自己紹介をする。

3 生涯学習課長あいさつ

先ほど委嘱状を交付させていただいた。委員をご承諾いただき、感謝申し上げます。

生涯学習課長になって2年目だが、図書館については、利用者からも好評を頂き、良い施設だと自負している。教育長も言っているが、これにあまんじず、これで良いのか、さらに良いものはないか、もっと良くなれないかと自問して行く。それには皆さんの、さまざまな意見・見識が必要である。これからも忌憚ない意見を頂きたい。

4 会長・副会長の選出について

（事務局 洲永）

会長、副会長の選出については、互選で行っている。どなたか選出はないか。

（事務所 白井）

挙手がないようなので、図書館より推薦させていただいてよろしいか。
会長に渡邊委員、副会長に高橋委員を推薦する。

委員の同意を得て、会長・副会長を決定する。

（渡邊会長、会長席へ移動。）

5 会長あいさつ

会長に私、副会長に高橋委員が選任された。

協力のほどよろしくお願いしたい。

新旧3名ずつ、年配者、若い方とバランスの良い構成だと思う。

図書館運営についての方向づけに関して、利用者誰もが大切だが、特に子どもの読書推進・読書活動のサポートをすることがとても大事だと思っている。

近年、家庭での読書活動が低迷していると言われている。年2回の会議だが、皆で協力して公立図書館としての役割を果たしていこうと思う。

6 議 題

（1）令和5年度鴨川市立図書館事業報告について

（会長が議長となり進行）

（議長）

本会議の前に、会議の議事録署名人が必要である。今回は私の方で、菅田健太郎委員を指名したいがよろしいか。

（異議なしの声）

（菅田委員）

承知する。

（議長）

それでは、議題1 令和5年度鴨川市立図書館事業報告について事務局に報告を求める。

（事務局 洲永により、資料 1 を参考に報告がおこなわれる。）

（議長）

何か、気付いたこと、疑問に感じたことはないか。

図書館協議会では、今までも遠慮なく意見を交換してきたし、これからもそうありたいと思っている。

（山口 健一委員）

図書費の予算が減っている。要望しないのか、要望しても減額なのか。中高生の登録者が増えてきているのは、なにか理由として思い当たることはあるか。

公民館での本の貸出・返却も増えてきているので喜ばしい。

（事務局 洲永）

予算は要望してはいるが、希望どおりではなかった。

配本事業の予算も要望したが、見合わせになった。

中高生の登録が多いのは、小学生のころから図書館を利用していた児童が、引き続き図書館にきているからだと思う。

（菅田委員）

「かもとしょ」（小・中学校配本事業）は朝の読書に使わせてもらい、生徒の読書活動の支えになっている。これからも続けてほしい事業である。

（高橋委員）

予算の減少はとても残念である。公民館との連携事業などは、公民館の統廃合などが予定されているため、今後どうしていくのか。広く市民の声を聞いてほしいと思う。

公民館の職員が、利用しやすい良い雰囲気を作ってくれている。

図書館も、とても居心地が良いと言ってくれる人が多い。評判が高いとお伝えしたい。

（亀田委員）

図書館は、本の貸出だけでなく、こどもフェスタなどいろいろ親しみやすい行事が多く、図書館が身近に感じられる。読書以外の活動も続けてほしい。図書館が子供のころから身近な存在であってほしい。

（議長）

少し前の地方紙の記事だが、館山市在住の方が鴨川市立図書館について記事をよせている。「この図書館に学ぶべきだ。ここにはどっしりと揺るがない土台がある。本の並べ方、掲示物も知らせるための工夫が十分に吟味され、積み上げを感じる。それだけでなく読み聞かせなど多くのボランティア養成がされ、活動の位置づけがきちんとされている。」と、地域の方々からも大変評価を受けている。

山口委員これまでのボランティア活動の経験から、何か意見はないか。

（山口美紀委員）

ボランティアとして、去年の「こどもフェスタ」に参加した。くるくる風車と、おばけカードのコーナーの手伝いをした。人数制限はあったが、子供たちの笑顔が印象的で、楽しかったと言ってくれてうれしかった。

「本のリサイクル市」は、集会室いっぱいの本が並ぶが、幼児向けの本は午前中にほとんど無くなってしまう。とても人気がある。

「開けましておめでとう袋」は、思わぬ作品と出会えて楽しい。続けて欲しいと思う。

（議長）

図書館入ってすぐのガラスケースに「本屋大賞」の企画展示があるが、委員からなにかテーマについてアイデアがあれば提案したい。

（議長）

2～3か月おきに展示替えをする。なにかあるか。

（事務局 洲永）

今は「本屋大賞」と「節約生活」をテーマにしている。関東大震災から100年の年に災害についてや、鴨川市立図書館の貸出ランキングなど展示している。なにかアイデアがあれば、今日でなくとも良いので教えてほしい。

（山口健一委員）

「本のリサイクル市」は突出して参加者が多い。リサイクルの本はどうしているか？

（事務局 洲永）

寄付、図書館の古いものなどである。

（山口健一委員）

月に1回は無理だが、リサイクル市に類する行事を行えば、人を集めることができる。その際に展示コーナーを見てもらい、アイデアを募るのはどうか。とにかく際立って集客があるので。

（議長）

リサイクル市の活用というアイデアがでた。

先ほど事務局から要請があったが、他にもアイデアがあれば寄せてほしい。ぜひ、図書館に足を運んでいただきたい。

それでは、令和5年度図書館事業報告については、ここまでとする。

続いて議題（2）令和6年度運営方針・実施概要等について。

（2）令和年度運営方針・実施概要について

（事務局 白井）

資料2に基づき説明

（議長）

内容についての、意見・要望を聞いていきたい。

まず、5Pの本市の特色を生かした図書館運営の充実で、3年計画で配架を見直したそうだが、今後ほかのテーマを加えるなど、委員の皆さんの考えはどうか。

（高橋委員）

周囲の意見を聴いてみようと思っている。

（議長）

何かあれば、事務局に伝えて欲しい。

新たな試みに「たいよう君ボックス」を設置するとのことだが、いかがか。

（利用者に、もう必要ないが誰かに読んでもらいたい本を一回に5冊まで寄付してもらい、設置の本棚に置く。欲しい人は貰っても良いし、また返却も可能。利用者間で本が循環するコーナー。）

（亀田委員）

リサイクル本はどんなものが多いか。

（事務局 洲永）

文庫本が多い。ジャンルはさまざまである。

（議長）

古書販売店のように、本をきれいにするのか。

（事務局 洲永）

多少はクリーニングするが、あまりに古かったり汚れているものは、出さない場合がある。

（議長）

日常的リサイクルをどう思うか。

（亀田委員）

ただ要らない本が集まるのではなく、絶版になっている本などがあれば良い。

（山口美紀委員）

日常的に、リサイクルできることは良い。

（議長）

いろいろな意見に感謝する。

小・中学校に優先的に参加してもらおうというアイデアはいかがか。

（事務局 白井）

学校に置いて良さそうな本を見て、選んでもらう時間があれば良いと思う。

（菅田委員）

本の選定は苦勞している。提供はありがたい。

（亀田委員）

もし良い本があれば頂きたい。

（議長）

館長から、意見を頂きたいと話しがあつた夏の「平和を考える上映会」について、どう思うか。子供向けの行事だが、大人の方の参加が多い。子供の関心を引くような作品が少ないため、SDGsなどのほかの教育について関連するものにしていくなどはどうか。

（山口 健一委員）

子供にとって魅力的ではないのかもしれない。

映画は子供の好むものを上映して、同時に平和についての本の展示を見てもらうなどの工夫をする。まずは、人に見てほしい。

（議長）

最後に図書館全体のサービスについての要望をいただきたい。

（高橋委員）

災害が起きた場合の対応について、館内に明示するのはどうか。利用者の安心、安全のためになる。

（菅田委員）

夏の読書について、生徒が感想文を書くための選書について。

アニメの小説本や、映画化された本、過去の課題図書などを選ぶ場合がある。

読書感想文に適した本のコーナーを用意したり、生徒の相談にのって頂けると大変ありがたい。

（山口 美紀委員）

図書館でバックヤードの見学などできたらよい。鴨川市立図書館では、本棚の高さに配慮があり大変見やすくなっている。挨拶も丁寧で良いと思っている。

（亀田委員）

最近、本を読む習慣のない家庭があるといわれている。

分からないことを、簡単にネットで検索してしまう。ネットやスマホが悪いわけではないが、図書館に行き、本を調べてみることも大切だと思う。図書館が市民にとって、楽しく身近な存在であってほしい。

（山口 健一委員）

当校では、前任の渡邉会長のころから、高校では珍しく朝読書をはじめて、今も続けている。朝、落ち着いた雰囲気とても良い。1・2年生には教材としてタブレットが配られているため、その中の作品を読む生徒もいる。

図書館のデジタル図書の扱いについて、次回聞いてみたい。「時代」なのか本が減るのはさみしいが、総合して読書量が増えるなら良いことなのか、難しいところである。

（議長）

議事のほうは、これで終了とする。皆さんにご協力いただき感謝する。

議長の任を解き、事務局に進行を委ねる。

（事務局 洲永）

議事終了により引き継がせていただく。

配布した資料にある新刊案内だが、こちらを参考にして本の予約をする利用者も増えた。時代小説などは予約多数になるので、紹介させていただく。

他に皆様から、連絡等ないか。

資料3に今年度の事業一覧があるが、来年2月に第2回の図書館協議会を予定している。また、近くなれば日程調整の連絡をさせていただく。

（事務局 岡安）

本日は、多様なご意見をいただき感謝申し上げます。ご意見はこれからの図書館運営の参考とさせていただく。参加者の少ないイベントだとしても、その中から将来図書に携わる仕事をする人、司書になりたい人が生まれるのは素晴らしいことである。

予算の獲得については財政状況、図書館利用統計が関わってくる。そのためには、ご意見にあった通り、市民に図書館へ足を運んでいただかなくてはならない。そのためのきっかけ作りが、必要だと思っている。

また建設予定の江見公民館についても、図書をおくスペースも用意している。

親子で本に親しんでもらえる場にしたいと思っている。

本日は参加いただき、貴重な意見にもお礼申し上げます。

（事務局 洲永）

本日はご多忙の中、参加いただき感謝申し上げます。

いただいたご意見は、新たな取り組みの参考とさせていただく。

以上をもって、令和6年度第1回鴨川市図書館協議会の終了を宣言。

鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要項第7条3項の規定により、会議録の確認をいたしました。

令和7年 1月 28日

署名人 菅田 健太郎